

## O-4

### アスタキサンチンの歯周病に対する影響

#### Effects of Astaxanthin on periodontal disease

比嘉 貴子

比嘉歯科医院

The periodontal Index (PI) and plasma IgG antibody titer (IgG) of patients with periodontal disease treated with astaxanthin supplement (AX) was investigated to evaluate the effects of AX on periodontal disease. The PI of the AX group after the initial preparation was significantly lower than that of the non-AX group. Furthermore, the IgG titer was compared before and after the initial preparation in the AX group, and the titer of Porphyromonas gingivalis (Pg) IgG after 3 months of treatment was lower than that before treatment.

#### 【目的】

慢性歯周病に対するAXの影響について、考察することである。

#### 【方法】

初期治療を行ったPI中期歯周病患者（AX1日12mg摂取群6名、非摂取群5名）のうち、概ね2か月後に再評価した際のPeriodontal Index(PI, Russell, 1956)を比較した（Mann-WhitneyのU検定）。また、初期治療後、3か月以上経過した3名において、Pgに対する血漿IgG抗体価を、治療前と比較検討した。

#### 【結果】

AX摂取群は非摂取群に比べ、初期治療終了後のPIが有意に低かった( $p<0.05$ )。また、初期治療後のPgに対する血漿IgG抗体価は、減少していた。

#### 【結論】

歯周病の病態を把握する手段として、歯周ポケットの深さや歯槽骨の吸収状態を始めとした、「組織破壊度」の検査が広く行われてきた。一方、歯周病は、細菌感染症でもあることから、血漿抗体価検査が注目され、歯周病原菌のなかでも、Pgに対する血漿IgG抗体価と歯周炎病態との関連性が報告されている。今回、AX摂取者のPIの改善、また、Pgに対する血漿IgG抗体価が減少した結果は、AXの摂取が、慢性歯周病の改善を促す可能性を示唆している。